

美祢市立病院広報

第71号

令和4年1月発行

〒759-2212

山口県美祢市大嶺町東分11313番地1

日本医療機能評価機構認定病院

美祢市立病院 発行人 松永 登喜雄

TEL 0837(52)1700 FAX 0837(52)1820

E-Mail byouin@city.mine.lg.jp

ホームページ <http://www.mine-city-hosp.jp/mineshiritsu/>



新年明けましておめでとうございます！
皆様にとって良い年となりますように。



Photographer KurakKey

医師の交代

〈退職〉 大変お世話になりました

耳鼻咽喉科 山形 朋靖 医師 (9月30日付)

眼科 長谷川 実茄 医師 (12月20日付)

〈採用〉 よろしくお願ひいたします

耳鼻咽喉科 潘 友季 医師 (10月1日付)

内科 合馬 若那 医師 (10月1日付)

眼科 徳久 佳代子 医師 (12月22日付)

図書カードの寄贈 ありがとうございます！

国際ソロプチミスト美祢様より図書カードの寄贈がありました。

今後、待合ロビー等に設置する図書の購入費用に充て、有効に活用いたします。

設置します図書は、待ち時間にぜひご利用ください。

ふしよくふ 不織布マスクの着用にご協力をお願いします。



不織布マスクはウイルスの飛散を抑止する効果が高いため、当院では不織布マスクの着用をお願いしています。

※布・ウレタンマスクを使用した入館はできません。

お持ちでない方は、総合受付でご購入いただけます(100円)。

新型コロナウイルス感染予防対策にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

〈市販マスクの性能〉

	マスクなし	ウレタンマスク	布マスク	不織布マスク
吐き出し飛沫量	0%	52% カット	72% カット	82% カット
吸い込み飛沫量	0%	18% カット	30% カット	75% カット
効果	小			大

※理化学研究所等実験結果

美祢市立病院

年頭のごあいさつ



美祢市立病院院長 松永 登喜雄



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和4年をいかがお迎えでしょうか。当院でも、昨年も新型コロナウイルス感染症が最も多い話題の一年でした。新しい変異株ウィルス（オミクロン株）も年末には世界中で確認されました。幸いにも美祢市においてはオミクロン株の発生もなく過ごせましたが、今後も十分に注視する必要があります。皆様におかれましては、3密を避け、マスク、手洗い、消毒、換気を根気よく継続していただきたいと思います。

当院においては、今年も医師・看護師・介護福祉士の不足は相変わらず続きそうです。このような人手不足の中で、厚生労働省や自治体としては、「救急医療」、「地域医療と医療機関の役割分担」、「地域包括ケア」等の施策を進めて行くと思われます。さらにコロナ感染症への対応が優先されている状況が続いており、どの医療機関にあっても、人手不足による医療環境の悪化を簡単に解消出来るものではありません。このような状況にあるからこそ、診療科の偏在や不足に対応すべく、当院においては「総合診療力の向上」を達成すべき目標の一つとして努力をして参りました。そこで、山口大学医学部附属病院総合診療部より、本年4月から2名の「総合診療医」が当院へ派遣されることになりました。総合診療医は日本専門医機構により2018年度から育成研修が始まった新しい分野の専門医です。総合診療の目指す医療とは、「幅広い視野で患者と地域を診る医療」とされています。患者さんや地域環境において問題点を俯瞰的にとらえ、他の専門医や多職種との連携をもって総合的に解決していくという新しいアプローチを行うのが総合診療医です。当院に新たに「総合診療科」を開設することで、更に当院が「ワンチーム」として機能出来るように努力して参ります。そして、医療スタッフが働きやすい環境をつくり、新しいスタッフが集まって来てくれる病院作りを継続したいと思います。

美祢市民の皆様には、これまでと同じく、ご叱責や激励をいただきまして、私たち職員と共に美祢市立病院を育てて頂きたいと思ひます。令和4年の今年も、皆様にとってよき年でありまよう心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



防災訓練



去る令和3年8月24日（火）、11月30日（火）に防災訓練を行いました。当院では年2回防災訓練を行っており、各部署の職員が参加しています。今回も、美祢市消防本部のご協力のもと避難訓練と消火器、消火栓の使い方の確認をしました。

訓練では、指揮者の指示に従い本番さながらに、声を掛け合い、素早く的確に避難を行いました。

火災時には「ことば」「報告」「指示」を明確に大きな声を出すことが大事になります。火災や災害が起きた時に確実かつ迅速に行動がとれるよう、これからも訓練を続けてまいります。

最後に、訓練当日は入院患者さん、グリーンヒル入所者さんをはじめ多数の方々にご迷惑をおかけしましたこととお詫びし、併せて訓練にご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

文責 谷 直子



美祢市立病院地域医療研修を終えて



私が今回美祢市立病院の地域医療研修を選んだのは、先輩の勧めがきっかけだった。「来年1人行くって言うておいたから」と言われ、「えっ、分かりました。行きます。」という引継ぎのようで何も引き継がれていないやりとりを行い、雨上がりに出来た水たまり程度の浅い思考過程を得て希望を提出した。ひどい話だが、「まあこの先輩がいいと言ったのだから何かあるのだろう」という気持ちだった。

実際事前打ち合わせや研修が始まってみると、思っていた以上に色々な可能性のある研修先であったことが分かった。院内においては病棟の患者の担当医に入れて頂くことで、日々の出来事に対し勉強する機会を得たり、数は多くないものの救急車対応を任せて頂いたり、何より手技が多くできたことが嬉しかった。手技は気管カニューレの交換や胃管・EDチューブの交換から胸腔穿刺、胸腔ドレーン管理、CVカテーテル介助、PICCカテーテル介助、気管挿管など様々であった。自分の研修先でも1ヶ月でここまで色々出来る科はそう無いと思う。また開いている時間には心エコー検査につかせて頂き、基本的な当て方や計測項目について教えて頂いた。内科の新患外来や総合診療外来では実際に問診を取って鑑別を挙げ、検査を出すといったトレーニングを行う機会も得られた。

院外では訪問診療や訪問看護、介護認定審査会、地域包括支援センターの取り組み、消防署実習などに参加した。こういった地域医療研修を行って良かったと思うことは、これまでよく分からなかった社会制度について勉強する機会が得られたことだと思う。例えば介護認定審査会では主治医意見書というものがようになる。審査会で聞いた話だが、患者の病歴や特記事項などに医学的な患者の経過や処方などが書かれている場合があるが、実際に重要なのは疾患によってどういった障害があり、それによってどういった支援が必要か、また経時的にどういった機能低下をしているかを具体的に書く必要があった。私はまだ主治医意見書を書いたことがないが、先にこういった会に参加できたことでポイントについて理解し、また研修先に戻ってから一度自分で書いてみたいと思うようになった。

私は来年から呼吸器内科医として働くことになる。呼吸器内科は年齢層や扱う疾患が幅広いことに魅力を感じたことが入った一つの理由なのだが、それは高い専門性を持ちながらジェネラリストにも近い立ち位置にいと勝手に思っているからである。美祢市立病院の先生方はそれぞれ専門を持ちながらも、それにとどまらない様々な病態の患者の診療に当たっていた。それは病院規模や地域のニーズから自然とそうなのであろうが、私としては自分の理想の医師像に近く、将来についても考えるきっかけとなった。

最後になりますが、1ヵ月間という短い期間に多くの機会を与えて頂き本当にありがとうございました。来年にも繋げられるように帰って引継ぎをしようと思います。

放射線科

機

器

更

新

X線読取装置 FPD（フラットパネルディテクタ）のご紹介

令和3年9月に一般撮影のX線読取装置 FPD（フラットパネルディテクタ）を導入しましたので、ご紹介します。

【FPD とは？】

FPD とはフラットパネルディテクタの略で、体を透過したX線をこの FPD で読み取り、デジタル信号に変換することでX線写真を得る装置です。従来の CR 装置に比べて、より高精細な撮影が出来るようになりました。

【FPD の特徴】

● 画質の向上

検出器の向上により、より高精細な画像を得ることができるようになりました。

● 被曝低減

検出器の感度が良くなったことで、従来から約 30%被曝を低減できました。

● 撮影時間の短縮

FPD では撮影後に瞬時に画像が表示されるため、患者様の検査時間、待ち時間が短縮されます。

● 安全性の向上

座位撮影の補助具を導入しました。つかまり棒があり、より安全に撮影することが可能となりました。

● ポータブル撮影での確認向上

ポータブル撮影で FPD を携行することで、瞬時に画像確認が行えるようになります。特に、オペ室や至急の画像確認に有用です。



今回、X線読取装置 FPD（フラットパネルディテクタ）を導入することで、より高画質で低被曝のX線撮影が可能となりました。患者様が安心して検査を受けていただけるよう、最適な条件で撮影するよう心がけています。

ご不明な点がございましたら、放射線科までお問い合わせ下さい。

設 施 認 定



マンモグラフィのご紹介と施設認定について

美祢市立病院放射線科では様々な放射線検査が行われています。その中でマンモグラフィをご紹介します。

当院では、平成 16 年よりマンモグラフィを実施しています。マンモグラフィとは乳房専用の X 線撮影のことです。乳房は柔らかい組織でできているために、普通の X 線写真とは違い専用の装置を使って撮影します。現在、乳がんの罹患率は年々増加傾向にあり、いまや 11 人に 1 人が乳がんにかかると言われていています。罹患率は 30 代より増加し、40 代でピークに達します。乳がんは早期発見して適切な治療を受ければ、ほぼ完治することができますので、2 年に 1 回の乳がん検診をお勧めします。

また、当院はマンモグラフィ検診認定施設として登録されています。認定施設とは、NP0 法人マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が、マンモグラフィ検診の精度を維持するために、画質評価・被曝線量・ポジショニングにおいて評価し、基準を満たしている施設に与えるものです。平成 17 年に登録され 3 年ごとの更新を受けており、患者様により良いマンモグラフィを提供する目的のため、令和 3 年 8 月に更新致しました。また当院には、マンモグラフィ読影認定医師・撮影認定診療放射線技師が複数在籍しています。患者様に高い水準の検査・診療を安心して受けて頂けるよう日々努力し、地域の皆様により良いマンモグラフィを提供していきたいと思っています。

文責 放射線科 杉田 佳信



外来満足度調査結果

調査期間：令和3年8月17日 ～ 8月28日

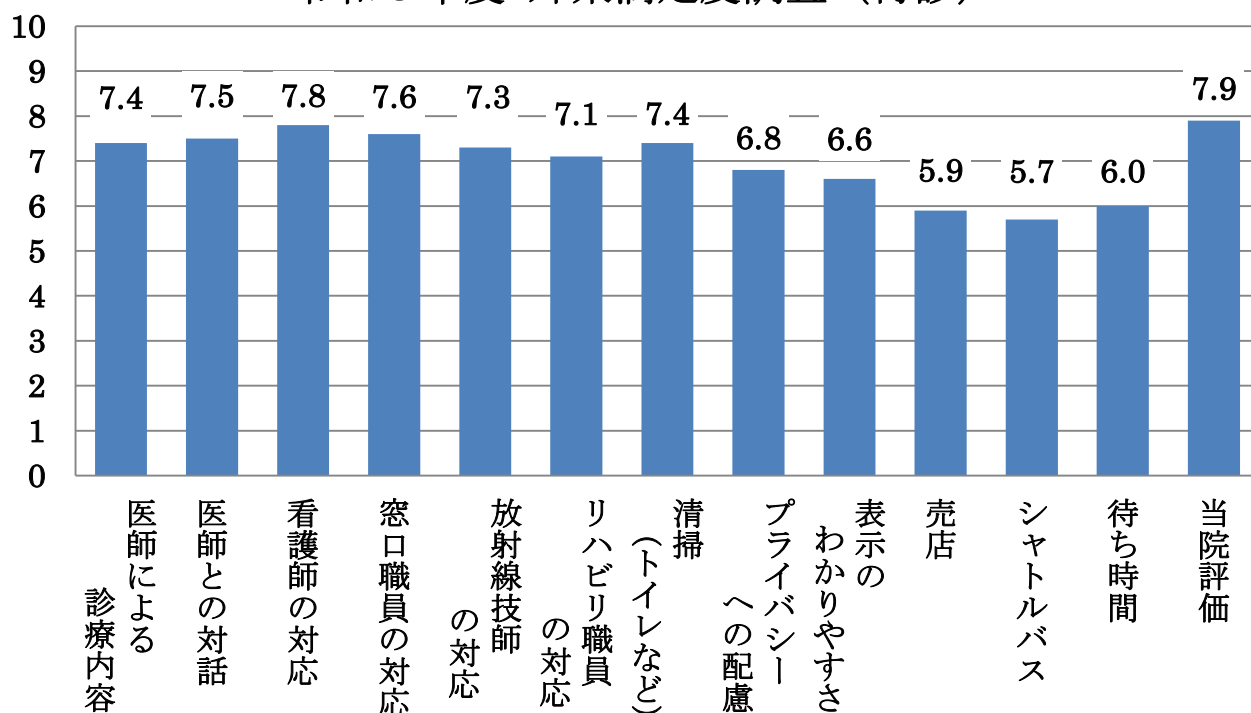
調査対象・回収枚数：再診患者 143 枚
初診患者 30 枚



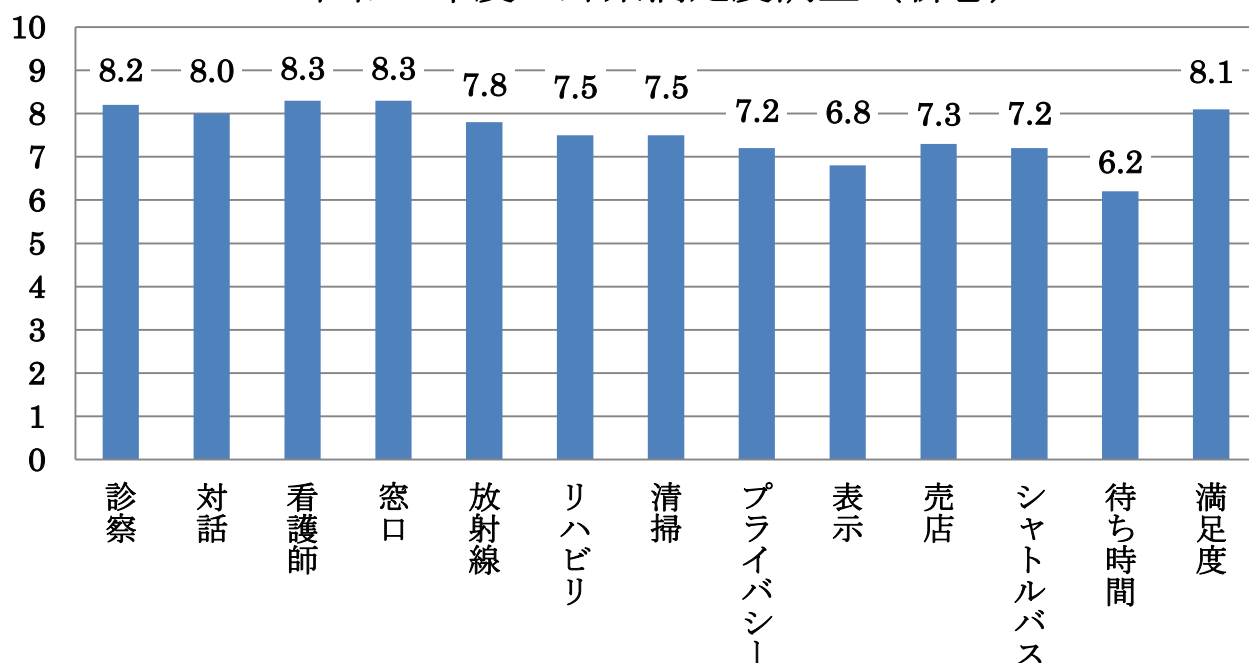
アンケートへのご協力ありがとうございました。結果は以下の通りになりました。
非常に満足を10点、満足を7.5点、普通を5点、不満足を2.5点、大変不満足を0点
として集計しています。出来るところから改善していきますのでよろしくお願いいたします。

サービス向上委員会

令和3年度 外来満足度調査（再診）



令和3年度 外来満足度調査（新患）



今月の料理

♪ 鶏手羽元と野菜のオーブン焼き ♪

1人分の栄養量 82kcal 蛋白質 2g 塩分 1g

〔材料：4人分〕

- ・鶏手羽元 8本（骨付きで600gくらい）
 - a 〔醤油・酒 各大さじ1 おろしにんにく（チューブでも良い） 小さじ1/2〕
- ・好きな野菜たっぷり（800gくらい）
（写真は 玉葱、かぶ、ピーマン、
じゃがいも、トマト、長芋、人参、大根）
- ・スパイス調味料（ハーブソルト・マキシマム
など） 小さじ2
- ・オリーブ油 大さじ5



〔作り方〕

- ① ポリ袋に鶏手羽元とaを入れ、よく揉み込んでなじませて置く。（できれば30分以上）
- ② お好きな野菜を食べやすい大きさに切る。
（写真は玉葱・かぶはくし形切り、ピーマンは縦切り、じゃがいも・トマト・長芋は厚めの輪切り、人参・大根は大きめの拍子木切り）
- ③ オーブンを160℃に予熱する。天板にオーブンペーパーまたはアルミホイルを敷き、①と②を彩りよく敷き詰める。加熱すると縮むので天板の大きさと野菜の量が合わない場合は真ん中に寄せるように配置するときにいい。
- ④ スパイス調味料を全体にふりかけ、オリーブ油を回しかける。
- ⑤ 160℃のオーブンで30～40分火が通るまで加熱する。その後、180℃に設定し5分加熱する。（ご家庭オーブンによって時間を調節してください）

「オーラルフレイル」という言葉をご存じですか？「口の虚弱」という意味です。滑舌の低下、硬いものが噛みにくいといった些細なトラブルから始まり、食事の偏りに繋がり、低栄養状態・全身機能低下、老化を早めてしまう可能性があります。今回の料理はゴロゴロに切った野菜・骨付きの鶏手羽元を、大きく口をあけて前歯で噛みちぎって食べる動作が口まわりの筋トレになります。予防のために「ちょっと食べにくい」料理を取り入れてみてはいかがでしょうか。

栄養科

看護部リレー随筆

冬も本番になり、寒くなってきました。寒いのがとても苦手な私は美祢の冬の寒さに負けてしまいそうですが、そんな時は大好きな温泉の事を思い浮かべます。ゆっくり温泉に入っていると日常を忘れて身も心も癒やされ、リフレッシュする事が出来ます。私はお酒も食べる事もどちらも大好きなので、その土地の料理を食べ地酒を飲む事も楽しみの一つです。美味しい食べ物は沢山ありましたが、特に仙台の牛タンと日本酒はとても美味しかったです。

温泉自体も好きですが、道中の車の中で大好きな Kis-My-Ft2 のライブ DVD を友達と聞きながら行くのもとても大好きな時間の一つです。ライブも毎年必ず行っていました。早くこの状態が終息しライブや温泉旅行に行ける日を楽しみにしています。

外来看護師 石津 誠子

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年1年も皆様が健康で過ごせることを心よりお祈りいたします。今年も広報誌を通して美祢市立病院の様々な姿を伝えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

（M・T）

令和3年度 美祢市立病院診療日程表

令和4年1月1日

	月	火	水	木	金
初期診療	古賀 靖卓				
総合診療		下川 純希			
(受付時間)	8:15～16:30	8:15～11:30			
(診察時間)	8:45～	9:00～			

内科	午前	李 博文 (循環器系)	谷川 武人 (循環器系)	李 博文 (循環器系) (新患のみ)	李 博文 (循環器系)	谷川 武人 (循環器系)
	午後	田部 勝也 (血液・内分泌系)		中村 克彦 (消化器系)		
					西村 達朗 (消化器系)	合馬 若那 (消化器系)
	(受付時間)	8:15～11:30			8:15～11:30 8:15～15:00	8:15～11:30 8:15～13:00
	(診察時間)	8:45～			8:45～ 13:30～	8:45～ 13:30～

外科	本間 喜一	安部 俊弘	田中 昭吉	田中 昭吉	本間 喜一
		桑原 太一		安部 俊弘	
	(受付時間)	8:15～11:30			
	(診察時間)	8:45～			

脳神経外科	午前	藤山 雄一	松永 登喜雄	松永 登喜雄	松永 登喜雄 (脳ドック)	松永 登喜雄
	午後				古谷 泰浩 (第2・3・4週)	
	(受付時間)	8:15～11:30			8:15～11:30 13:00～16:30	8:15～11:30
	(診察時間)	10:00～	8:45～		8:45～12:00 14:30～17:00	8:45～

◆ もの忘れ外来(要予約) 毎週月曜日 担当:松永医師

泌尿器科	伊藤 英昭		日高 幸浩		中村 公彦
	(受付時間)	8:15～11:30	8:15～11:30		8:15～11:30
	(診察時間)	9:00～	9:30～		9:00～

整形外科	午前	山本 健志	山本 健志	藤 真太郎	山本 健志	油形 公則
	午後		寒竹 司			
	(受付時間)	8:15～11:30	8:15～11:30 8:15～16:00	8:15～11:30	8:15～11:30	8:15～11:30
	(診察時間)	8:45～	8:45～12:00 14:00～	9:00～	8:45～	9:00～

耳鼻咽喉科	潘 友季		津田 潤子		狩野 有加莉
	(受付時間)	8:15～15:00	8:15～15:00		8:15～15:00
	(診察時間)	14:00～	14:00～		14:00～

眼科			徳久 佳代子	濱田 和花	
	(受付時間)		8:15～11:30	8:15～11:30	
	(診察時間)		9:00～	9:00～	

小児科	午前	東 良紘	市村 卓也	是永 優乃	長谷川 俊史	脇口 宏之
	午後			高橋 一雅 太田 直樹 (第1・3週) (第2・4・5週)	飯田 恵庸	深野 玲司
	(受付時間)	8:15～11:30		8:15～11:30 13:00～16:30		
	(診察時間)	9:00～		9:00～12:00 14:00～17:00		

◆ 予防接種及び乳児健診(要予約)

午前:月～金曜日(10:30～11:00) 午後:水・木・金曜日(14:30～16:00)

皮膚科		川上 かおり		一宮 誠	
	(受付時間)	8:15～11:30		8:15～15:30	
	(診察時間)	9:00～		14:30～	